

基本理念

重い障害があっても“何かが出来る”一人で出来なかつたら、“みんなで助け合う”そして多くの方々との交流を大切にして、地域社会の中に生活の基盤を築いていきたい。

The

いずみ園 TIMES

生活介護事業所

編集・発行

社会福祉法人 緑の会 いずみ園

〒277-0042

千葉県柏市逆井341

TEL: 04-7176-8085 (代)

FAX: 04-7176-8087

e-mail: front@izumien.jp

リオオリンピック・パラリンピックでフイーバーという猛暑、猛走台風などに悩まされた残暑もクリアし本格的な秋を迎えました。職員の方には、日頃業務に頑張っていたら、日頃のこと、厚くお礼申し上げます。仕事もプライベートも充実の秋ですから、益々のご活躍をお願い致します。今日は、2016年度の下半期出発の日です。度、上半期を振り返り、後半への重点事項などについてお伝えしたいと思います。

残念ながら、2015年度は、後退の一年でした。事業改革、向上の取り組みは停滞し、収入は減少し、支出は増加するという「実質赤字」ともいえる経営状態で終了しました。創立以来の経験です。そして、この状況から脱却するには、私たち役員が一体となつて努力することしかないということも知りました。私たちは、この経験を忘れてはいけません。

これを受けて、上半期は将来の成長、向上のための準備期間として、次々といろいろな改革への取り組みを行いました。

第一の改革

第一の改革は法人と職員のコミュニケーションの充実です。

これまで不足がちであった法人の経営状況をはじめとする実態の開示、説明を主として理事長からのメッセージとしてお伝えすることを制度化しました。また、理事長と部門を8つに分けて、夫々の代表者との懇談の場を設けまし

理事長からのメッセージ



メッセージ



第二の改革

第二の改革は、職員の経営参加の推進です。

「日々の仕事の中に、自分の創造力を発揮し、さらに生きがいを感じられるようになる」ということと同じ意味合いです。・中期計画テーマ推進担当への公募制度の導入・安全衛生、環境防災委員会のスタート・業務改善委員会のスタート

第三の改革

第三の改革は、保護者会、ボランティアの会、柏市肢体不自由児(者)を育てる会、サポーターの会など、当法人を支え、利用していたいている各団体、グループとの関係を一層強化し、

第四の改革

より深く、より強い相互信頼関係を作り上げる活動を始めたことです。いずみ園の団体、グループも、一番よく私どもの長所短所をご承知であり、またご支援も頂いています。これから、この活動が軌道に乗り活発に交流ができるようになるれば、私たちは謙虚に耳を傾けより良い「緑の会」実現に生かしていく気持ちが必要だと思います。当法人にとって、これらの諸団体と信頼関係をベースに忌憚のない意見交換ができるようになることは、私どもの、最高の財産だと信じています。私はこの活動に大いに期待しています。

第四の改革は理事会の活性化と職員との交流拡大です。

理事会は、これまでのように決議事項にこだわらず成るべく沢山のことを報告し助言をいただくことに努めると共に、役員の皆様には、なるべく法人の行事に参加していただくように努めました。

これから、この動きをますます強めていき、そして、役員と職員との相互理解に繋がればと願っています。このような改革を中心に

最良の社会福祉法人

さて、今日から下半期です。

これまで述べてきた上半期の新規実施事項を深化し、定着させることが最大の課題です。

これらのことが、定着し深化していくことにより、緑の会は私の目指す「最良の社会福祉法人」に近づいていけると、信じています。皆さんの、積極的な取り組みをお願いします。

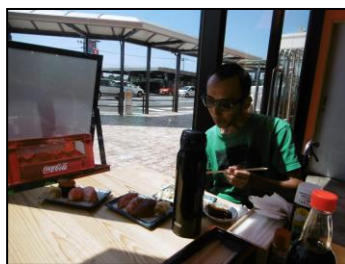
下半期の取り組み

下半期の新たな取り組みとしては、改善提案制度と自己申告制度+目標管理+個別面談制度を包含した新制度を2つ加えて、経営参加と情報交流の強化をさらに行う所存です。

職員親睦行事に向けて

⑧最後になりましたが、今月末に予定されている初めての職員懇親行事についてお願い致します。

(2ページへ)



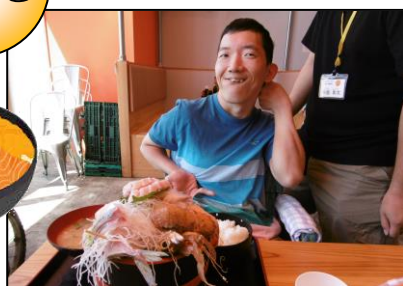
↑↓ ドーンと刺身の大盛り
にビックリ！

→ 小洒落たお店でクール
に決めています。



(1ページ続き)
今後は5年ごとに対外的な公式の周年記念行事を行います。その他の年は形は変わっても職員を中心にした行事を行っていくことになっていきます。
私たちの職場は、勤務場所も違い、勤務時間も長短あり、勤務時間帯も複数あり職員間の交流も偏りがちであります。職員同士の顔と顔の関係をしっかりと作り、忌憚なく議論し合えることは、とても重要と考えています。
その大切な行事の第一回目となりますので、ぜひ成功させたく、なるべく沢山の皆様が参加いただくと共に、実り多い行事となりますようご協力をお願い致します。
仁宮 偉久(にみやいく)

食べる



↑↓ お肉をたらふく

食べる



食べました。↑↓



外出

遊ぶ

支

援

援

今年度より、利用者個々のご希望に沿って外出支援を実施しています。

キーワードは「食べる」「遊ぶ」「買う」。どこに行くのか。何をするのか。何を食べるのか。職員と参加利用者が一から計画を立て外出を行っています。

利用者・職員が「一緒に考え実施する」というその共同作業が、いつもの外出とは一味違ったものへと変わる一助になっていればと思います。

外に出ると、普段とはまた違った良い表情を見せて下さる事が多く、新たな発見も多々あります。何より利用者の皆さんが楽しんで『笑顔』が沢山見られる外出支援であることを願ひまして。

まだ行かれていない皆さんはお楽しみに!!



遊ぶ

↑→ 甲子園予選。熱戦に
応援もヒートアップ!!



↑↓ 某カラオケ店にて。

遊ぶ



声が枯れるまで歌いました↑↓



増尾台ウィズホーム

の生活のひとコマ

ホームでは、今年の夏は「20日大根」の菜園に挑戦しました。1階では合計10個の収穫に成功し、サラダとお吸い物にしておいしくいただきました。

2階でも毎日の水やりを欠かさず行ったのにもかかわらず、発育条件が悪かった為か収穫する事が出来ませんでした(T_T)

しかし、涼しくなった9月末頃に再度「20日大根」の種をまきリベンジします！

←あれこれこんなはずでは。

←一階の生育は順調でしたが、不十分でした。残念。

←この子はまずまずの二十日大根になりました。

↑ちゃんとできているか観察中。

↑↓収穫祭実施中!?

アニマルセラピー

↑ワンちゃん紹介中

→膝の上でもとってもお利口。

↑2つのグループに分けて、順番に楽しみました。

平成28年8月9日にアニマルセラピーを行いました！

かわいいワンちゃんたち4頭に来てもらい、触ったり、抱っこしたり、握手したり・・・たくさん触れ合いました☆

普段なかなか動物と関わる事の出来ない利用者さんは、ドキドキしながら手を伸ばし、柔らかくて温かいワンちゃんの身体に大興奮！

皆さんニコニコ、大盛り上がりでした♪

来てくださった日本アニマルセラピー協会の皆さまとワンちゃんたち、どうもありがとうございました！！

↑見つめ合ってます。ドキドキ・・・

↑ふわふわ毛並みに癒されました。♥

【模擬店】※予定

焼きそば、フランクフルト、
カレー、綿あめ、野菜販売
めだか販売、和菓子、
クイックマッサージ、リサイク
ルバザー、ジェラート、バスケ
ットボールビンゴ等

第24回

いずみ園祭
ボランティア募集！

いずみ園祭

【ステージライブ】

- 逆井小学校ブラスバンド
- カブ左衛門
- 手賀レンジャー
- 手賀沼ジュン



平成28年 10月23日(日)

11:00～14:00

アニマルセラピー
があるよ！



ワン
ちゃん



去年のいずみ園祭スナップ写真



スタッフ職員募集

いずみ園勤務(夜勤4回/月)

生活支援員: 常勤

(8:30-17:00)

増尾台ウィズホーム(グループホーム)勤務

生活支援員(夜勤専従): 常勤or非常勤

(15:00-翌朝9:00)

「いずみ園」は車いす利用の障害のある方の通所施設

(定員40名)で、「増尾台ウィズホーム」は通所している障害のある方が保護者から自立して暮らしているグループホーム(8名)、ショートステイ(2名)です。

詳細は下記ホームページの求人情報をご覧ください。

<http://www.izumien.jp/recruitment.html>

ボランティア募集

いずみ園では、利用者と共に作業、外出、
移動、食事介助して下さる方のご協力を
お待ちしております！！

住所: 〒277-0042 柏市逆井341番地

電話: 04-7176-8085 (代)

Email: front@izumien.jp

時間: 9時30分～15時



編集後記

世間は今豊洲市場問題で持ち切りですが我々国民はそれよりも関心をもちたい。天皇陛下は生前退位です。天皇陛下は生前退位のことは皇室の存続を国民に考えてもらおう一つの突破口ではないか。現皇室典範だと例えは今譲位されると皇太子不在となり、また女性皇族が結婚されると皇籍離脱となり、ゆくゆくは新年の一般参賀は悠仁さまお一人(独身であれば)となりかねません。陛下が仰せられた象徴としての天皇の務めが途切れることなく安定的に続いていくためには、我々は考えなければなりません(三井)